

2025 年度 マレーシア科学大学グローバル実践プログラム 募集要項

1. 研修期間

2026 年 3 月 1 日（日）～3 月 14 日（土）の 14 日間（移動日含む）

2. 対象者

全学部生、次の①～③をすべて満たす者

- ①本学の学部生（期間中の休学予定者は原則除く）。
- ②参加にあたり、要項及び同意書の記載事項をよく読み、理解した上で、保証人と連名で署名・捺印した同意書が申込締切日までに提出できる者。
- ③海外生活・学習・交流に積極的に臨み、現地で生じる状況に柔軟に対応できる者。

3. 募集人数

20 名（最少催行人数 5 名）

4. 研修場所

マレーシア科学大学（Universiti Sains Malaysia <https://www.usm.my/en/>）、INTI College
（INTI International Colleges <https://newinti.edu.my/>）、企業等

5. 宿泊先

MEI Hotel

6. 必要経費・支払い方法

1) プログラム参加費：約 20 万円

プログラム参加費に含まれるもの：

- ・現地での研修活動実施に要する経費（現地宿泊費、現地移動費、視察先入場料、その他現地プログラム実施・調整に要する経費）
- ・一部の食事代

2) プログラム参加費に含まれないもの（一例）：

- ・航空券（グローバル化推進センターが提示する複数の飛行機会社から選び、**参加学生が購入する**。航空券購入のためのガイダンスを実施する。）
- ・海外旅行保険・危機管理サービス加入料（約 9 千円）
- ・日本国内の交通費・宿泊費、プログラム参加費に含まれない食事代
- ・超過手荷物手数料
- ・現地でのインターネット代
- ・個人的な小遣い 等

※詳細やプログラム参加費の支払い方法については、参加決定後に別途案内します。

7. 奨学金

奨学金の受給を希望する場合は、下記の要件を確認の上、参加申込書の受給希望欄にその旨を記載してください。必要書類については参加決定後に受給希望者へ別途します

<日本学生支援機構（JASSO）奨学金> 給付額 9万円 受給要件 1 日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者（特別永住者を含む） 2 学業成績基準：成績係数（3.0満点）が2.3以上（1年生は前期の成績）の者 3 家計基準：JASSOの第二種奨学金在学採用の家計基準を超えていない者を優先 4 語学水準：TOEIC(L&R)550点相当以上の英語力を有する者	<信州大学知の森基金> 給付額 6万円 受給要件 1 過去同一課程において短期海外研修を目的とした本奨学金を受給していないこと 2 本研修参加に係る他の奨学金を受給しないこと 3 語学水準：TOEIC(L&R)400点相当以上の英語力を有する者
--	--

※ 奨学金の振込はプログラム開始後または帰国後となります。

※ JASSO と知の森奨学金の併給はできません。

※ 奨学金を受給する場合は、必ず共通教育科目「国際教養」の単位取得申請をすること。
（学部4年生は単位取得不可だが、「国際教養」の申請書類の提出が必要。）

8. スケジュール

※現地でのプログラム内容は、現地機関との調整により一部内容が変更となる場合があります

日程	内容
10/30（木）	応募締切
11月	参加決定者ガイダンス（航空券購入案内含む）
12月～1月	ガイダンス（複数回実施する場合がある、12月ガイダンスでプログラム参加費支払方法案内予定、プログラム参加費支払期限1月予定）
2月	渡航前ガイダンス
3/1（日）	ペナン国際空港に集合
3/2（月）～3/13（金）午前	開会式、オリエンテーション 英語研修、英語実践研修（Straits Quay、Queensbay Mall 見学） ペナン異文化体験/ユネスコ世界文化遺産探検（Clan Jetty、Street Art、Harmony Streets、等） ハッカソン（Hackathon Program） ペナン自然体験（ESCAPE Penang Theme Park） 現地学生との交流活動 企業見学 振り返りセッション、閉会式 等
3/13（金）午後～夜	ペナン国際空港で解散
3月中旬～下旬	成果報告会

9. プログラム参加にあたっての遵守事項

- ・派遣前の事前オンライン協働学習、派遣先での現地学生との協働学習、帰国後の事後振り返り・発表、学内報告会・レポート作成により成果報告を行い、アンケートに協力すること。
- ・帰国後、半年以内に各自で設定した目標スコアの取得を目指して、IELTS・TOEFL-iBT・TOEIC等の英語能力試験を受検すること。
- ・自分の行動に責任を持ち、信州大学及び研修校・関係機関の指示に従うこと。
- ・本プログラム情報発信に協力できること。
- ・海外、異文化体験による意識・能力の変化を測る BEVI テストを受験すること（別途案内する。）。

10. 応募締切日と書類提出先

【応募締切日】2025/10/30（木）

※期限までに書類の提出が間に合わない場合は相談すること。

【提出先】Google フォーム <<https://forms.gle/ydvqTfRsuhqvXhJ99>>

※書類をグローバル化推進センターで確認後、同意書（原本）の提出について連絡するので保管しておくこと。

【提出書類】

申込書（Google フォーム）に必要事項を記入し、下記の書類を添付する。

- ① 参加希望理由書
- ② 同意書（保証人の自筆署名・押印が必要です）
- ③ 英語能力試験成績証明書（持っている方）

※①、②の様式はグローバル化推進センターのホームページからダウンロードすること。

【応募結果の連絡】11月に申込者全員に結果を連絡予定。

11. 注意事項

- ・申込者が最少催行人数に満たない場合、プログラムは中止となる場合がある。
- ・学業に支障がないことを、指導教員、所属学部等に申込み前に確認すること。
研修に関わる費用については保証人ともよく相談したうえで、経済的な裏づけをもって応募すること。
- ・**航空券は各自で準備するものとする。利用便と手配方法については、参加者決定後のガイドランスで案内する。**航空券価格は購入時期、キャンセル条件によっても大きく変動することがある。大学が指定する内容で、可能な限り早期に購入すること。
- ・応募時点で有効なパスポートを所持していない場合は、研修参加決定後すぐに提出期限に間に合うよう新規・更新申請の手続きを開始すること。
- ・申込後の取り消しには、ホテル代等に取消料が発生する。申込後にキャンセルすることのないよう保証人ともよく相談したうえで申込むこと。
- ・日本国籍以外の方は留学予定国によって定められたビザの申請が必要。国籍、在留資格によってはビザの発給が受けられないケースもあり、ビザが発給されずに渡航出来ない場合、本学はその責を負わない。申込み後のキャンセルにより発生する各取消料は本人負担となるため、ビザについては申込み前に自ら大使館へ問い合わせる等予め確認しておくことを推奨する。

【研修企画・問合せ】信州大学グローバル化推進センター（国際部国際企画課）

電話：0263-37-3167 メール：gecgd@shinshu-u.ac.jp 担当：宮坂、浜野